

競技注意事項

- 1 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則と、本大会要項により実施する。
- 2 招集について（招集所は競技場北側スタンド下倉庫）
 - (1) 競技者は招集完了時刻に招集所に集合し、チェックを受ける。その後、役員の誘導に従い競技場に入場する。退場は競技役員の指示による。
 - (2) 招集時刻は次の招集時刻一覧表のとおりとする。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始30分前	競技開始20分前
投てき種目	競技開始40分前	競技開始30分前
跳躍種目	競技開始50分前	競技開始40分前

※ 競技の進行状況によっては、招集時刻が変更になる場合もあるため、その際にはアナウンスにて連絡する。

- (3) 招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。（ただし、他種目出場中は代理でも可）
- (4) リレーのオーダー用紙は当該種目、第1組目の招集完了時刻1時間前までに、招集所に提出すること。オーダー用紙は、招集所に準備する。
- 3 番組編成について（レーン順・試技順）
トラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の各競技の登録番号の左に数字で示す。
- 4 競技について
 - (1) トラック競技はタイムレースとする。
 - (2) スターターのコールは英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。小学生についてもスタートのコールは英語とするが、同一選手が2回不正スタートした場合に失格となる。
 - (3) ピストル音については電子音を使用する。
 - (4) フィールド競技の試技は原則3回とする。
- 5 アスリートビブスについて
 - (1) アスリートビブスの番号は、2025年度の県陸協登録番号とし、各自で作成し胸背部に確実に付ける。トラック競技の腰ナンバーカードは主催者が準備する。（200mまでの種目と、4×100mRは腰ナンバーカードを使用しない。）
 - (2) 跳躍競技については、胸背部のいずれか一方のみでもよい。
- 6 用器具は競技場のものを使用する。
- 7 競技場は全天候舗装である。スパイクの数は11本以内で、9mm以下を使用する。走高跳とジャベリックスローは12mm以下とする。また、競技用靴については、WA改訂規則を適用する。ただし、小学校には適用しない。
- 8 走高跳のバーの上げ方は、以下のとおりとする。

区分	種別	練習	試技
男子	小学	1m00	1m05から5cmずつ、1m15からは3cmずつ
	中学	1m25	1m30から5cmずつ、1m50からは3cmずつ
	高校	1m40	1m45から5cmずつ、1m65からは3cmずつ
	一般	1m25	1m30から5cmずつ、1m50からは3cmずつ
女子	小学	1m00	1m05から5cmずつ、1m15からは3cmずつ
	中学	1m10	1m15から5cmずつ、1m40からは3cmずつ
	高校	1m10	1m20から5cmずつ、1m40からは3cmずつ
	一般	1m10	1m15から5cmずつ、1m35からは3cmずつ

※ 出場者の状況（年齢等）をみて主催者側で協議し、練習及び試技の最初の高さを変更することもある。

- 9 投てき物の重量は、以下のとおりとする。

区分	種別	砲丸
男子	中学	5.0kg
	高校	6.0kg
	一般	7.26kg
女子	中学	2.721kg
	一般・高校	4.0kg

- 10 本大会の結果等は、競技場正面玄関前に掲示と、後日宮崎市陸上競技協会のホームページに掲載する。
- 11 各種目3位までに賞状を授与する。表彰式は行わないため各自、賞状を受け取りに本部付近へ来ること。